

## ITU-R WRC-12（2012年世界無線通信会議）の結果概要

### 1. 概要

日時：平成24年1月23日（月）～2月17日（金）

場所：スイス（ジュネーブ）

参加者：165か国から3,000名超が参加。日本からは、総務省、民間事業者など約70名が参加

### 2. ITU-R WP 4AWP 4C、WP 7B 又は WP 7C の担当議題の結果

WP 4A 又は WP 4C の担当した4件の議題及び WP 7B 又は WP 7C の担当／関係した6件の議題の結果は、以下のとおり。

議題 1.6 275-3000 GHz の受動業務による周波数利用のための RR 第 5.565 条の見直し及び自由空間光リンクのための手続事項の検討（WP 1A（WP 7B、WP 7C 関係））

- ・ RR 周波数分配表の「275-1000 GHz」を「275-3000 GHz」に拡張
- ・ RR 第 5.565 条を修正。主管庁による地球探査衛星業務（受動）及び宇宙研究業務（受動）の利用に特定される周波数を追加、拡張
- ・ 決議第 955（WRC-07）を削除

議題 1.7 1.5/1.6 GHz における航空移動衛星(R)業務（AMS(R)S）用周波数の長期安定的な使用（WP 4C）

- ・ AMS(R)S（MTSAT など）の周波数要求を満足させるための手続を、RR 決議 222（WRC-12 改）に規定
- ・ AMS(R)S の周波数要求の計算方法に関する研究の実施を ITU-R に要請することを規定する RR 決議 422（WRC-12）を作成

議題 1.11 22.55-23.15 GHz 帯における宇宙研究業務への一次分配の検討（WP 7B）

- ・ 月探査のため、SRS に 22.55-3.15 GHz 帯を一次分配
- ・ SRS 地球局は、既存及び将来の固定業務（FS）及び移動業務（MS）を保護するため、隣国の国境から 54 km 離すことに
- ・ アラブの主張した「RR を変更しないこと又は SRS への二次分配」は受け入れられず

議題 1.12 37-38 GHz 帯における航空移動業務からの混信に対するその他業務の保護（WP 7B）

- ・ 37-38 GHz 帯の移動業務（MS）への分配を、AMS を除く MS への

分配に変更

- ・米国の主張した「AMS への pfd 制限値の適用」は受け入れられず

議題 1.13 第一地域及び第三地域の 21.4-22GHz における放送衛星業務 (BSS) と関連するフィーダーリンクの周波数利用 (WP 4A)

- ・第一地域における 24.65-25.25 GHz 帯の使用及び第三地域における 24.65-24.75 GHz 帯の使用は、4.5 m の最小アンテナ径を使用する地球局に限る
- ・関係する主管庁間で合意のない限り、いかなる固定業務 (FS) 又は移動業務 (MS) の局も、第一及び第三地域の他の主管庁の領域のどの場所でも、20 %以上の時間率で地表から 3 m の高さにおいて  $-120.4 \text{ dB(W/(m}^2 \text{ MHz))}$  を超える pfd を生じないこと
- ・21.4-22 GHz 帯において、BSS の発展を促進するために、第一及び第三地域の主管庁は、MS の局を展開しないよう、及び FS の局の展開を制限するよう、推奨される
- ・21.4-22 GHz 帯の使用は、決議 COM5/4 (WRC-12) の規定を条件とする

議題 1.16 20 kHz 未満における雷観測のための気象援助業務の検討 (WP 7C)

- ・8.3-11.3 kHz 帯を MetAids (受動) に一次分配
- ・アラブの主張した「9 kHz 未満の MetAids への分配を脚注による特定の国のみへの付加分配とすること」は受け入れられず

議題 1.18 2483.5-2500 MHz 帯における無線測位衛星業務 (RDSS) (↓) の世界的な一次格上げ (WP 4C)

- ・2483.5-2500 MHz 帯における二次業務の RDSS を一次業務に格上げ
- ・RDSS 及び MSS の pfd 制限値 (RR Appendix 5) が見直し
- ・ただし、特定の国においては、RDSS 及び MSS の pfd 制限値が緩和

議題 1.24 7750-7850 MHz 帯における気象衛星業務の 7900 MHz までの分配拡張の検討 (WP 7B)

- ・7750-7850 MHz の MetSat (↓) への分配を、7900 MHz 帯まで拡張
- ・MetSat による 7750-7900 MHz 帯の使用は、非静止衛星システムに限定
- ・7850-7900 MHz 帯の MetSat 宇宙局の pfd 制限値は、7750-7850 MHz 帯と同一のものを適用
- ・7850-7900 MHz 帯の MetSat 受信地球局の調整距離の決定に必要なパラメータは、7750-7850 MHz 帯と同一のものが使用される

議題 1.25 移動衛星業務 (MSS) への追加分配の検討 (WP 4C)

- ・6 つの候補帯域 (5150-5250 MHz 帯 (↓)、7055-7250 MHz 帯 (↓)、

8400-8500 MHz 帯 (↑)、10.5-10.6 GHz 帯 (↓)、13.25-13.4 GHz 帯 (↓)、15.43-15.63 GHz 帯 (↑)) の MSS への分配はならず  
・ IMT 衛星コンポーネントのための、22-26 GHz 帯の MSS (↑及び↓) への追加分配が WRC-15 議題 1.10 で検討

議題 8.1.1 Issue C 無線通信局長報告の検討 (地球観測アプリケーション)  
(SG 7 (WP 7C))

・「地球観測無線通信アプリケーションの重要性」に関する決議 673 が改訂

主な決議内容

- ・地球観測アプリケーションによる周波数の使用は社会及び経済的価値があるということを、引き続き認識すること
- ・地球観測の電波周波数の要求及び、特に関連周波数帯における地球観測システムの保護を考慮するよう、主管庁に促すこと
- ・地球観測アプリケーションの運用に悪影響を及ぼす決定を行う前に、地球観測アプリケーションのための周波数の使用及び効用の重要性を考慮するよう、主管庁に働きかけること

3. 次回 WRC (WRC-15) の SG 4 関係 WP 又は SG 7 関係 WP の担当又は関係議題

SG 4 関係 WP 又は SG 7 関係 WP の担当又は関係する WRC-15 議題は、以下の 18 件。

- ・ 議題 1.1 IMT のための、一次的基礎での移動業務への追加の周波数の分配及び追加の周波数の特定並びに関連規制条項の検討 (JTG 4-5-6-7)
- ・ 議題 1.2 第一地域における航空移動を除く移動業務による 694-790 MHz 帯の使用に関する ITU-R の研究結果の調査 (JTG 4-5-6-7)
- ・ 議題 1.6 固定衛星業務への現在の分配に関する規定の見直し及び追加一次分配の検討 (WP 4A)
  - ・ 議題 1.6.1 第一地域における 10-17 GHz 帯における固定衛星業務への追加一次分配の検討 (WP 4A)
  - ・ 議題 1.6.2 第二及び第三地域における 13-17 GHz 帯における地球から宇宙方向の固定衛星業務への追加一次分配の検討 (WP 4A)
- ・ 議題 1.7 (非静止軌道移動衛星業務のフィーダーリンクに限定された) 固定衛星業務による 5091-5150 MHz 帯の使用の見直し (WP 4A)
- ・ 議題 1.8 船上地球局 (ESV) に関連する規定の見直し (WP 4A)

- ・ 議題 1.9.1 7150-7250 MHz 帯（宇宙から地球）及び 8025-8400 MHz 帯（地球から宇宙）における固定衛星業務への新分配（WP 4A）
- ・ 議題 1.9.2 海上移動衛星業務への 7375-7750 MHz 帯及び 8025-8400 MHz 帯の分配の可能性の検討（WP 4C）
- ・ 議題 1.10 22-26 GHz 帯の一部において、広帯域アプリケーションのための衛星コンポーネント、及び IMT を含む、地球から宇宙及び宇宙から地球方向における移動衛星業務の追加周波数分配（WP 4C）
- ・ 議題 1.11 7-8 GHz の範囲における地球探査衛星業務（地球から宇宙）のための一次分配の検討（WP 7B）
- ・ 議題 1.12 9300-9900 MHz 帯における地球探査衛星（能動）への現在の世界的分配の、8700-9300 MHz 帯及び／又は 9900-10500 MHz 帯内での 600 MHz までの拡張の検討（WP 7C）
- ・ 議題 1.13 軌道有人宇宙船と通信する宇宙船による近接運用のための宇宙研究業務（宇宙から宇宙）の使用の許可、及び 5 km の距離制限の拡大の可能性の調査のための、第 5.268 条の見直し（WP 7B）
- ・ 議題 1.14 協定世界時（UTC）の修正又は他の方法により、連続基準時系を実現する可能性の検討、及び適切な措置（WP 7A）
- ・ 議題 7 周波数及び静止衛星軌道を含む関連する軌道の合理的、効率的、経済的な使用を促進するため、衛星網に関する周波数割当のための事前公表、調整、通告及び登録手続の変更の可能性、及び他の選択肢の検討（WP 4A、SC）
- ・ 議題 9.1.1 406-406.1 MHz 帯における移動衛星業務で運用するシステムの保護（WP 4C）
- ・ 議題 9.1.2 第 9.7 条にしたがう調整に関する第 9.41 条の適用で使用される調整弧の縮小の可能性及び技術基準に関する研究（WP 4A、SC）
- ・ 議題 9.1.3 発展途上国における国際公衆電気通信業務を配信するための衛星軌道位置及び関連する周波数の使用（WP 4A、SC）
- ・ 議題 9.1.5 第一地域のいくつかの国における航空機の安全運用及び気象情報の確実な流通の補助として、3400-4200 MHz 帯内の固定衛星業務の地球局の既存及び将来の運用を支援するための、技術及び規制措置の検討（WP 4A、SC）
- ・ 議題 9.3 憲章で示される原則を適用する際の真正性（未定（主管庁からの寄与に依存））

4. 次々回 WRC (WRC-18) の SG 4 関係 WP 又は SG 7 関係 WP の関係仮議題

SG 4 関係 WP 又は SG 7 関係 WP の担当又は関係する WRC-18 議題は、以下の 1 件。

- ・ 議題 2.2 ナノ及びピコ衛星の展開及び運用を促進するために必要な衛星網を通告するための適切な規則手続の検討

平成 24 年 2 月 20 日

## 国際電気通信連合 (ITU) 2012 年世界無線通信会議 (WRC-12) の結果

平成 24 年 (2012 年) 1 月 23 日から 2 月 17 日までの間、スイス (ジュネーブ) において、国際電気通信連合 (ITU) 2012 年世界無線通信会議 (WRC-12) が開催されました。ついでには、主な会合結果について以下のとおり発表いたします。

### 1 会合概要

- (1) 日時: 平成 24 年 1 月 23 日～2 月 17 日
- (2) 場所: スイス (ジュネーブ)
- (3) 目的: 「国際的な周波数分配」について各国間での調整を目的として開催。
- (4) 参加者: 約 170 カ国から約 3,000 名が参加。我が国からは、総務省・民間事業者・研究機関などから約 70 名が参加。

### 2 主な会合結果

- (1) 安全・安心に関する議題
  - ・ 海洋漂流物や津波等の観測のための海洋レーダー用の周波数を確保するための議題  
港湾における安全航行や津波観測への応用などに用いられる海洋レーダー一機器の運用に必要な周波数の獲得を目指すもの。  
我が国が希望する周波数帯 (24 450-24 600kHz 等) に、無線評定業務の周波数が新たに確保された。
- (2) 将来の宇宙研究に関する議題
  - ・ 宇宙探査用の衛星に使用する周波数を確保するための議題  
将来の宇宙探査用の衛星 (月周回衛星 (SELENE2) 等) のために新たな周波数獲得を目指すもの。  
宇宙研究業務用 (月周回衛星を地上から指示・制御するための信号等) に、我が国が希望する周波数帯 (22.55-23.15GHz) が新たに確保された。
- (3) 将来の航空需要の増加に対応するための議題
  - ・ 航空管制用の周波数を確保するための調整手続の導入に関する議題  
航空需要の増加に伴う周波数割当ての手続などを検討するための議題。  
我が国の運輸多目的衛星 (MTSAT) の柔軟な周波数調整を目指すもの。  
ア. 事前に必要周波数量を客観的に算出する方法、イ. 現行の調整結果に

不服がある場合における事後評価会合の開催が規定され、我が国が必要とする周波数の確保に向けた新たな調整手続が設定されることとなった。

(4) 主な将来の WRC の議題

- ・ 「第 4 世代移動通信システム(IMT-Advanced)への周波数の追加分配」に関する新議題  
IMT-Advanced への周波数の追加分配について検討を行うもの。
- ・ 「うるう秒」に関する新議題  
「うるう秒」の在り方について検討を行うもの。

なお、会合の結果概要については、別紙のとおり。

<関係報道資料>

国際電気通信連合 (ITU) 無線通信総会 (RA-12) 及び世界無線通信会議 (WRC-12) の開催 (平成 24 年 1 月 13 日)

URL: [http://www.soumu.go.jp/menu\\_news/s-news/01tsushin04\\_02000021.html](http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01tsushin04_02000021.html)

連絡先

総合通信基盤局 電波部 電波政策課 国際周波数政策室

担当: 川崎課長補佐、岩元国際政策係長

電話: 03-5253-5878

FAX: 03-5253-5883

E-mail: WRC-12\_atmark\_ml.soumu.go.jp

(注) 迷惑メール防止のため、「@」を「\_atmark\_」と表示しております。